

# 江北町義務教育のあり方 検討会（中間報告）

令和5年1月

江北町教育委員会

こども教育課 学校づくり推進室

# 1. 義務教育のあり方検討会

- ・ 教育的視点から今後の義務教育のあり方を検討（R4.10.1設置）
- ・ メンバーは教育長、教育委員、学校長、幼児教育センター長、県学校教育課職員（事務局は、教育委員会 こども教育課）
- ・ 現状把握、課題整理、課題への対応検討

## 【中間報告における基本的な方針】

- ① 義務教育期間である9年間の学習をトータルで捉えていく  
義務教育学校化を目指す
- ② 義務教育学校制度導入のメリットを最大限に生かすために  
学校施設の一体化を目指す

検討のきっかけは、「老朽化」と「新時代」



江北小学校（昭和9年建築）



江北小学校（昭和54年建築）

404  
宿舎

パソコン室

宿舎  
A

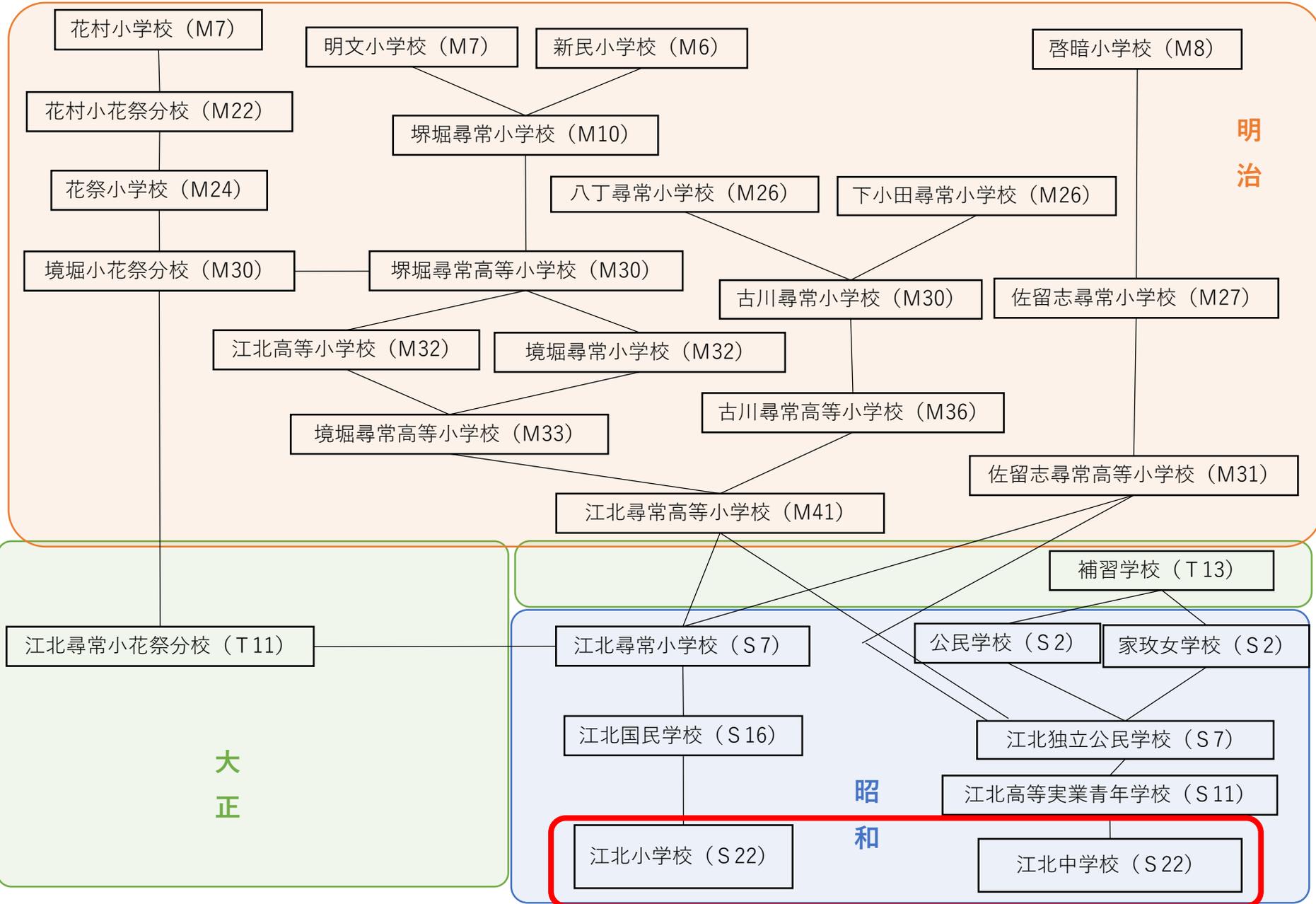
この後  
はかた

6-1 名前や好





# 江北町の学校変遷



平成28年度に制度改正  
新しい学校の種類として  
「義務教育学校」が制度化



中1ギャップ

いじめ

ICT教育の推進

学力向上

不登校

部活動の地域移行

コミュニケーション  
力不足

特別支援への対応

# 教育課程の区切り変更

## 【現在】

(小学校)

(中学校)



## 【義務教育学校】

子どもたちの成長に合わせて（9年間をトータルに捉えて）



新しい学校として、義務教育学校  
（一体型）を目指していく